

- 高解像度カメラや赤外線カメラを搭載したドローンを利用し、鳥獣の行動パターンを調査
- 調査結果からデータ分析、対策の検討・立案、地域住民への研修を実施

機器情報

サービスの概要

- ドローンによる鳥獣の出没エリアや移動経路の効率的調査
- 調査結果に基づく被害リスクの高いエリアや状況の可視化
- データに基づく被害対策方針の策定支援
- 対策実施のサポートと必要に応じた改善案の提供
- 地域ぐるみの被害予防の仕組みづくりの支援

使用目的

- 生息状況調査、農作物被害対策、鳥獣の行動解析、地域住民向け研修等で活用するための資料収集他

対象鳥獣

- シカ、イノシシ、クマ、サル、その他中型哺乳類など

特長

- 夜間飛行：夜間の活動が多い動物を正確に把握する赤外線カメラによる調査
- 高度なデータ処理：取得した空撮画像のオルソ化や3Dモデル化による詳細な解析
- 高性能ドローン：Phantom4 proや産業用ドローンMATRICE 210RTKなどを使用し、広範囲・精密なデータ収集が可能
- その他：調査、データ分析、対策の検討・立案、地域住民への研修、対策用品販売まで一貫対応が可能



活用技術

- 空撮技術：高解像度のカメラを搭載したドローンで広範囲のデータ収集
- 赤外線センサー：夜間や視認困難な状況下での動物検出
- データ処理：撮影画像のオルソ化、3Dモデル化
- データ解析：行動パターン解析による効果的な対策立案

問い合わせ先

- 企業名：株式会社 地域環境計画
- 所在地：東京都世田谷区桜新町2-22-3 NDSビル
- 連絡先：03-5450-3852 info@choujuhigai.com
- URL：
<https://www.choujuhigai.com/c/consulting/drone>

導入実績

- 栃木県(2023年)
ドローンによるシカ侵入防止策内生息個体数調査
(雄成獣9個体確認)
- 山形県(2023年)
ドローンによる集落環境点検および鳥獣生息状況調査
- 渡良瀬遊水池(2023年)
ドローンを用いたイノシシ生息状況調査(2,940ha)

イニシャルコスト、ランニングコスト

イニシャルコスト

- ドローン調査
50万円/回～
※調査は50haから(10,000円/ha)
※直接経費(旅費・交通費等)は含まれません。
※上記は目安となりますので、考察レポートの作成等を含めた費用についてはご相談ください。
- その他
データ分析、対策立案、地域住民への研修等対応が可能です。別途問い合わせください。